

趣意書 IoTセキュリティ諮問委員会について

一般社団法人
重要生活機器連携セキュリティ協議会

諮問委員会の設立趣旨



■ 設立趣旨：

CCDSによるIoTセキュリティ要件を定め、民間によるサーティフィケーションプログラムを開始する。

産業界自らがセキュリティ対策を投資として位置付け、消費者に安全・安心なIoT機器・サービス提供に貢献できる活動を目指す。

本要件について、より広い視野でサーベイを実施する目的で、特に、第三者としての視点で検討するIoTセキュリティ要件諮問委員会の設置をする。

■ 検討項目：

- ・ 2018年策定のIoTセキュリティ要件（11項目）について、2020年1月以降の要件について議論、諮問する。
- ・ 分野別要件や異なるレベルの要件（★、★★、★★★案）についても議論、諮問する。
- ・ 素案については、CCDS内の各WGがとりまとめる。
- ・ 事務局はCCDSが担当

■ 本年度予定：

- ・ 実施回数 年度内 3回程度

■ ゴール案：

- ・ 2019年12月末を目標に次期要件を策定し、2020年のCCDSサーティフィケーションプログラムに反映させる。

委員会メンバー



メンバー：

- 東京大学大学院 教授 江崎 浩 氏
- 横浜国立大学 准教授 吉岡克成 氏
- 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター長 瓜生 和久 氏
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所
サイバーフィジカルセキュリティ研究センター 副研究センター長 川村 信一 氏
- 国立研究開発法人情報通信研究機構
サイバーセキュリティ研究所 研究所長 久保田 実 氏
- JVCケンウッド/CCDS PSIRTリーダ 伊藤 公祐 氏
- 積水ハウス/CCDS スマートホームWG主査 南 裕介 氏
- CCDS/情報セキュリティ大学院大学 代表理事/客員教授 荻野 司 氏

オブザーバー：

- 経済産業省 サイバーセキュリティ課
- 総務省 サイバーセキュリティ統括官室